

2018年春期ミュンヘン国際音楽セミナー弦楽部門

— 春、弦が熱い —

3人の弦楽界のスターによる個人レッスンの夢が叶う春。希望者が平等に機会を得られるよう、受講生選別のための審査は行わず、申込み順に受講が決定します。各クラス定員に達した時点で受付けを締め切ります。

- ▶ 2月27日～3月3日 キリル・トルソフ ヴァイオリンセミナー (ミュンヘン)
- ▶ 3月12日～17日 ウェン=シン・ヤン チェロ・室内楽セミナー (ミュンヘン)
- ▶ **ミュンヘン国際音楽セミナー IN JAPAN**
4月13日～16日 ルーデンス・トゥルク 特別コンサートとヴァイオリンセミナー (福岡県)



----- 詳細 -----

ミュンヘン (会場スタインウェイ・ハウス)

- ▶ キリル・トルソフ ヴァイオリンセミナー
- ▶ ウェン=シン・ヤン チェロ・室内楽セミナー

1. 内容 レッスン 45分×4回、修了コンサート、修了証授与、全てのレッスンの聴講、ホームステイ (先着最大5名)
2. 対象 年齢制限なし
3. 受講料 ヴァイオリン、チェロ 99.800円 室内楽 123.900円
*レッスン受講、聴講、ピアノ伴奏、コンサート出演を含みます。
*申込み手数料23.000円を含みます (キャンセル時の申込み手数料返金不可)。
*海外送金手数料を含みます。
*旅行代金及び通訳料は含みません。
*日本語通訳をご希望の場合は別途お申し出下さい (1レッスン40ユーロ)。
*追加レッスン (ヴァイオリン、チェロ1回115ユーロ 室内楽120ユーロ) 事前申し込み可。
*練習室利用 (全期間フリーパス25ユーロ)
4. 無料ホームステイ (最大5名。先着順に受付)
アカデミーを支援するミュンヘン市民が受講生を無償で受け入れます。ホームステイ希望者はお問い合わせ下さい。要語学力。決定に際しては事前審査があります。
5. 日本地区お申込み・お問い合わせ
アクロス国際教育センター (格安航空券・宿泊・送迎など旅行手配可)
Tel: 092 - 725 - 9054 Fax: 092 - 725 - 9050
メール info@aii-japan.com

お問い合わせのみ

学校法人 Akademie der Musik Deutschland 事務局 (ドイツ語、英語、日本語、韓国語)

ホームページ <http://www.academy-concert.com> メール info@academy-concert.com

➤ 情熱のヴァイオリニスト ルーデンス・トゥルク特別コンサート

4月13日（金）19時 ウェルとばた中ホール
全席自由 3,000円 〒804-0067 北九州市戸畑区汐井町1-6 JR 鹿児島本線「戸畑駅」前
チケットぴあ



【プログラム】

シューベルト	ヴァイオリンソナタ第2番イ短調D. 385
シューマン	ヴァイオリンソナタ第1番イ短調作品105
イザイ	無伴奏ヴァイオリンソナタ第2番作品27
グリーク	ヴァイオリンソナタ第3番ハ短調作品45 (ピアノ 三上絵里香)

➤ ルーデンス・トゥルク ヴァイオリンセミナー

ヴァイオリン界の新星育ての親アナ・チュマチェンコが最も信頼するルーデンス・トゥルク教授来日！卓越した技術、鋭い分析力そして溢れんばかりの情熱が融合する若き巨匠ルーデンス・トゥルクのヴァイオリンの世界。あなたもきっと虜になる。

1. 内容

レッスン 45分×2回（レッスン言語はドイツ語あるいは英語。希望者の独日同時通訳あり）
追加レッスンの事前予約可

2. 対象

年齢制限なし

3. 参加費

受講料 48,000円
* 申込み手数料 5,000円を含む（キャンセル時の申込み手数料返金不可）。
* レッスン受講、全期間の聴講、ピアノ伴奏、希望者の独日同時通訳を含む。
聴講料 1,200円（1日）

4. 詳細・セミナー申込み

学校法人 Akademie der Musik Deutschland 事務局（ドイツ語、英語、日本語）
ホームページ <http://www.academy-concert.com>
メール info@academy-concert.com



キリル・トルソフ Kirill Troussov (ヴァイオリン)

1982年サンクトペテルブルク生まれ。4歳でリムスキー=コルサコフ音楽院においてヴァイオリンのレッスンを始め、6歳でサンクトペテルブルク・フィルとの共演でデビュー、翌年にはモスクワでアーノルド・カッツ指揮ロシア・ナショナル管弦楽団と共演。早くにユードイン・メニューインに才能を見出され、両親とドイツに移住後、ザハール・ブロン、クリストフ・ポッペン、イゴール・オイストラフに師事。

ユードイン・メニューイン国際コンクール、アレク・カガン国際ヴァイオリンコンクール及びヴィエニャフスキ国際ヴァイオリン・コンクール優勝。シュレースヴィヒ=ホルシュタイン音楽祭でダヴィドフ賞、ヴェルビエ音楽祭でロイター奨学金、ヨーロッパ文化賞を受賞。

ギドン・クレーメルとの共演として出演したシャンゼリゼ劇場でのダニエル・ガッティ指揮フランス国立管弦楽団との共演はラジオ・フランスでも生放送され、聴衆と批評家に熱狂的な賞賛をもって歓迎された。ヴェルビエ音楽祭室内管弦楽団とのアジアツアー、BBCプロムスでの熱演も特記されるべきハイライトである。

ソリストとして、サー・ネヴィル・マリナー、ウラジミール・フェドセーエフ、ダニエル・ガッティ、ローレンス・フォスター他著名な指揮者のもと、ベルリンフィルハーモニー、シュターツカペレ・ベルリン、ゲヴァントハウスオーケストラ、パリ交響楽団、フランス国立交響楽団、ミュンヘンフィルハーモニー、ヘッセン放送教協楽団、コンサートヘボウ管弦楽団等と共演。世界各国の音楽祭の顔でもある。室内楽奏者としても、ソル・ガベッタ、ユージャ・ワン、クリスティアン・ツァハリアス、ミシヤ・マイスキー、エリザベト・レオンスカヤ、ハインリッヒ・シフ、ダニエル・ホープ、ナタリー・グッドマン、ユリ・バシメット、ヨシユア・ベルなどと共演。CD録音の多くは国際的な賞を得ている。

トルソフのヴァイオリンは、アドルフ・ブロドスキーがチャイコフスキーのヴァイオリン協奏曲初演時に使用した1702年製ストラディヴァリ。



ウェン=シン・ヤン Wen-Sinn Yang (チェロ・室内楽)

ロリン・マゼールにその非凡な音楽性を絶賛された世界的チェリストウェン・シン=ヤン。わずか24歳でバイエルン放送交響楽団首席チェロ奏者に就任、1991年にジュネーブ国際音楽コンクールで優勝。以来ソリストとして、ロリン・マゼール、サー・コリン・デイビス、ヴォルフガング・サヴァリッシュ、セミヨン・ビシコフ、マリス・ヤンソン、ダニエル・ハーディング、ユーリ・テミルカノフ、ミハエル・ホーフシュテッター指揮のもとバイエルン公共放送楽団、ロイヤル・フィルハーモニー交響楽団、ロシア国立管弦楽団、NHK交響楽団、上海シンフォニーなどと共演。ウェン・シン ヤンの多岐に渡るレパートリーは、30を超えるCD、DVDに収められ、多くの賞を得ている。

現在、ドイツの名門ミュンヘン国立音楽大学の教授も務め、門下生のレベルの高さは群を抜く。1965年スイス・ベルン生まれ。チューリッヒでクラウド・シュタルク、ベルリンでヴォルフガング・ベッティヤーに師事。



ルーデンス・トゥルク Rudens Turku (ヴァイオリン)

アルバニアの首都ティラナ生まれ。名門ミュンヘン国立音楽大学でヴァイオリン界新星育ての親として知られるアナ・チュマチェンコに師事。ネーメ・ヤルヴィ、イダ・ヘンデル、ユードイン・メニューインとの出会いは、ルーデンス・トゥルクの芸術性そして人間性に大きな影響を与える。国内外のコンクールでの受賞を機に多彩なコンサート活動を開始。ソリストそして室内楽奏者として世界の舞台に立つ。ユリア・フィッシャー、アルバン・ゲルハルト、アラベラ・シュタインバッハー、アナ・チュマチェンコ、ウェン・シン・ヤン、エドゥアルド・ブルナーなど彼の共演者リストには、著名な演奏者が連なる。

アメリカ・ヒューストンでのデビュー以来、ロンドンのウィグモアホール、ニューヨークのキャミホール、ミュンヘンのガスタイクフィルハーモニー大ホール、ベルリンフィルハーモニーホールなど主要なコンサートホールを制す他、アメリカからヨーロッパまで国際音楽祭の顔でもある。

アメリカ・ヒューストンでのデビュー以来、ロンドンのウィグモアホール、ニューヨークのキャミホール、ミュンヘンのガスタイクフィルハーモニー大ホール、ベルリンフィルハーモニーホールなど主要なコンサートホールを制す他、アメリカからヨーロッパまで国際音楽祭の顔でもある。

CD録音も多く、イギリスのレーベル AVIE からリリースされた CD はルクセンブルクの専門誌ピッチカート の 2010 年スーパーソニック賞に輝いた。2015年に発売された CD 『Souvenirs-ルーデンス・トゥルクと音楽の日々』は、ドイツレコード大賞にノミネートされた。2017年にはベートーヴェンのヴァイオリンとピアノのためのソナタ全曲集がリリースされる。

トゥルクは後進の育成にも情熱を注ぐ。ミュンヘン国立音楽大学において客員を務めた後、2013年オーストリア国立フォアアルベルク音楽大学ヴァイオリン科主任、イタリアのアカデミア・ペローシでも指導にあたる。彼の門下は国内外のコンクールの優勝者を多く輩出することでも知られる。